

広報



ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場秘書課編集

電話 (01885) ② 代 2100番

印刷所 湖 東 印刷 所

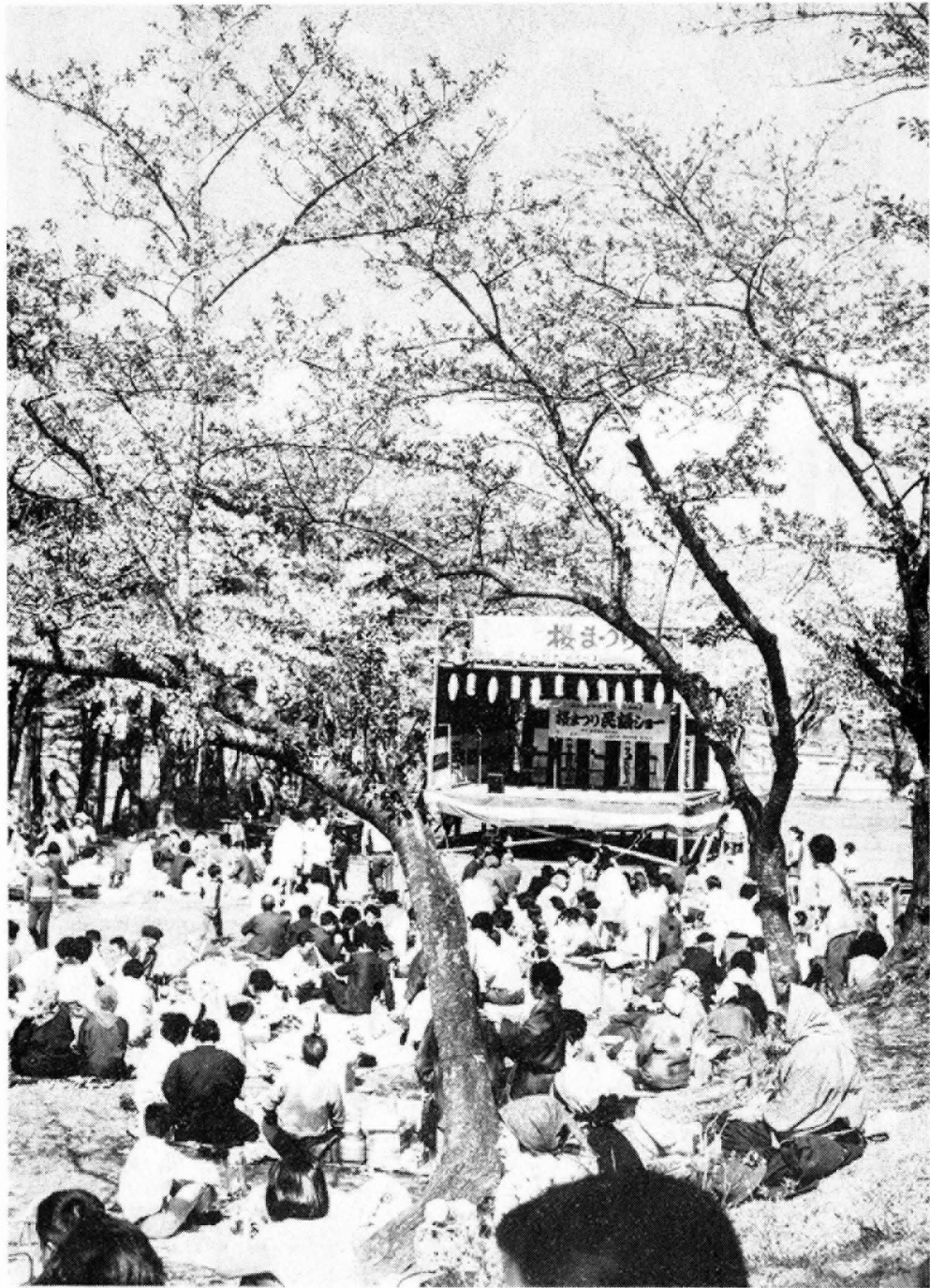
電話 (01885) ② 2430番

一部 5円 郵便番号 018-17

毎月 1日・15日発行

木を愛した町の先覚者たち

— 自然の造形に心を碎く —



雀館公園の桜のもとで春を愛でる人々 五十四年春

(広報紙中にある写真を欲しい方には)
おあげします

多い桜の名所

時の流れは早い、今年もまた桜前線が北上してきた。五城目町の観桜会も四月二十五日から三十日まで行われる予定である。

スケールこそ大きくないが、この町にも桜の名所は多い。代表的なところに、雀館公園、富津内の小嵐山、元五城目高校のグラウンドなどがある。そのほか、町文化財に指定されているものに、小倉部落の神明神社境内にある山桜の巨木がある。

かけがいのないこいの場

こうした桜の名所にはまた、そのために苦労した人々の汗の歴史が刻み込まれている。雀館公園を大正十年から十四年の間に整備して、現在のように公園化したのは故工藤市太郎翁である。そこには、桜と松をそれぞれ三千本植えられているが、今は、町の人々にとってかけがいのないこいの場となっている。現在の雀館運動公園の構想も、恐らくこの公園や古井戸など歴史的な背景を汲みでの整備であったことだろう。今では他町村に胸を張って誇り得る施設の一つになっている。

寛永の時代に小嵐山

脇村にある小嵐山は、中津又部落権現山に寛永拾三年、小林神社勧請記念に植えられたと言われ、その数約百本、京都の嵐山と非常に良く似ているので、小嵐山と命名されたという。種類も早、中、晩と等しい割合で植えられており、花時は息をのむような美しさに魅せられる。

旧五高グラウンドも桜の名所

五城目高校の旧グラウンドは大正十三年に完成をみているが、その半円に八十二本を越す桜の古木がある。花時は爛漫と咲き誇り、北国に遅い春のたけなわを告げる。グラウンドをいろどる花の下に、三三五五連れ立って静かに春を堪(たん)能する人も多い。

里桜とよぶ栽培種は三百種あまりにおよんでいるが、単にサクラという名の植物は植物学上ないそうである。自生、栽培を問わず、いっさいの何々ザクラの総称である。

この町の先覚者たちは木を愛した人が多いようだ。今に伝わる古木がそれをよく物語っている。

私たちはその遺産を守り、豊かな自然の造形に心を碎いていきたいものだ。

交通指導隊員に15人を任命

～再任のベテランぞろい～

交通指導隊員の任命は、四月四日午後一時から役場町長室で行われ、隊員一人一人に加賀谷町長から辞令が手渡された。辞令を受けたのは、女性二人を含む十五人で、女性隊員の佐々木さん以外は全員再任のベテラン隊員である。加賀谷町長は「五城目町のように



町長の前で交通安全を誓う柳原隊長(中央)

と誓いの言葉を読みあげ、事故防止の決意を新たにしました。隊員の任期は二年、氏名は次のとおり。

- ▽隊長 柳原 繁(一番町)
- ▽副隊長 猿田日出男(上樋口)
- ▽隊員 桜庭 勇助(縮町)
- 石井 和夫(黒土)
- 高橋兼太郎(雀縮)
- 伊藤 金三(田町)
- 遊佐 明(中川原)
- 笹川 哲男(下樋口)
- 佐々木広志(田町)
- 今村 龍雄(御蔵町)
- 富樫 俊廣(一番町)
- 千田 卓男(野田)
- 斉藤 健蔵(畑町)
- 小川テツエ(中川原)
- 佐々木フサ(昭辰町)

山火事防止にご協力を

山火事は毎年四月に集中的に発生しています。その原因はたばこ

- ① たき火をした時は後始末を完全に
- ② たばこの吸いがらは必ず消す
- ③ 車からたばこの吸いがらを投げ捨てない
- ④ 強風または乾燥時のたき火はさける
- ⑤ 枯れ草などのある危険な場所ではマッチの使用やたき火はさける
- ⑥ 火入れの許可を必ず受ける

国勢調査の

ポスター・標語を募集

今年の十月一日に行われる国勢調査のポスターと標語を全国から募集しています。作品の締め切りは五月十日(当日消印有効)、入賞者の発表は六月十日となっています。

応募要領は次のとおり。

▽ポスター

・応募資格：昭和五十五年五月十日現在で小学生または中学生であること

・応募方法：応募作品の点数は制限しない。作品の裏面には、所属校名、所在地、学年、氏名を明記する。

・作品の大きさ：A2判(四二〇

▽標語

・応募資格：特に定めがない。

・応募方法：官製はがき一枚につき、必ず一点の応募作品を記載する。応募作品の点数は制限しない。応募はがきには、必ず住所、氏名を明記し、学生の場合は所属校名、所在地、学年を付記する。

・「国勢調査」「昭和55年」「10月1日」「総理府統計局」を必ず記載する。文字、数字の書体は自由。数字(55・10・1)は縦・横書きを問わず算用数字とする。

交通教室シリーズ ⑥

子どもの安全

保護者の注意が大切



四月も半ばを過ぎますと、新入学児童も通学に慣れ、保護者も子どもたちも一安心する時ですが、交通事故には十分注意してください。特に、子どもが幼稚園や学校に出かけるときは、早めに送り出し、忘れ物をさせないようにしてください。先を急いだり、あわてたりしたときに、事故がおこりやすいものです。

細かい心づかいも必要

子どもを連れて道路を歩く場合は、保護者が車の通る側を歩き、子どもの手をしっかりとにぎるようにしてください。保護者が買物や立ち話に夢中になっているときが最も危険です。また、幼児が道路の向こう側にいるときは、呼びかけないなど、細かい心づかいも必要です。

みんなで注意の一声を

暖かくなると、子どもたちは外で多く遊ぶようになります。保護者は、道路で子どもを遊ばせたり幼児を一人歩きさせてはいけません。このような子どもを見たら、みんなで声をかけ、すぐやめさせてください。また、子どもが道路や踏切などを横断しようとしているときはそばにいる人は、安全に横断できるように手をかしてやってください。

親がまず手本を示す

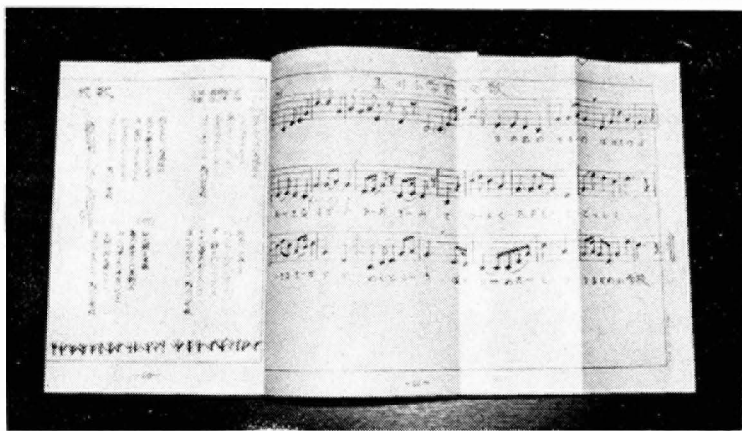
子どもの交通事故は、道路を横断しているときや、横断しようとして道路に飛び出したときに多くおこっています。母親など保護者は、子ども(特に幼児)に正しい横断のしかたを身につけさせるよう、繰り返し教えてください。この場合子どもは目の高さは大人よりも低いので、子どもの立場になって教えるようにしてください。また、子どもたちは日常の保護者の行動をよく見ているので、保護者自ら手本を示すことが大切

町の全校歌を一冊に

ふるさと運動の調査報告

五城目町連合青年会のふるさと運動実行委員会では、五十四年度の調査活動報告として、町内全部の小中学校校歌をまとめ、同委員会の機関誌「郷土五城目」に発表した。毎年一回発行するこの機関誌はB五判の大きさで、編集委員十一人の手書きによるものである。発行部数は三百部で、町内の青年会員に配付されている。

五十三年に発行した一号誌では民話と伝説を集録し、昨年の二号誌には民具を図解入りで掲載している。三号誌にあたる今年は、小学校校歌十一曲、中学校校歌六曲、



馬川小学校校歌など楽譜つきで掲載している

分校校歌一曲を楽譜つきで掲載したほか、五城目小唄や五城目町青年音頭など二十九曲を七十八ページに集録した。また、各校の主な歴史もあわせて紹介している。

町内には学校の統合で、廃校になった小中学校は北ノ又分校をあわせると八校もある。今後これらの学校の校歌は歌われる機会がなくなり、自然に忘れられる心配がある。このように、町内全校の校歌を一冊の本にまとめあげたことは保存資料としても意義がある。

五連青にふるさと実行委員会が組織されたのは昭和五十二年であるが、それ以前から青年会として「よりよいふるさと作り」のための活動を行ってきた。森山を自然破壊から守るために採石中止運動をおこし、スズムシ保護のための活動も行っている。

現在河川へのゴミの不法投ぎ防止運動を行っており、いろいろな機会を利用して町民に呼びかけている。また昭和町の民俗資料館を見学するなど、郷土の文化遺産や資料を保存するための学習を行っている。

このようなことから町では、地域の連帯を強め、本来の人間性回復をめざして、コミュニケーション活動

読者の声

小池町 宮田 キヨエ

亡き主人の仕事が認められていつも役場の広報送っていたので感謝しています。

広報によりますと、いよいよ役場の新築もきまり七月からかかるのこと、嬉しく存じています。でき上がるまでさぞかし心配のことと存じます。本当にご苦労さまでございます。

広報を読んでいますうちに、矢場崎グラウンドの高校跡を宅地として売買予定とのこと。その中に歴史ある矢場崎と書かれたこと。五十年前の矢場崎を思い出して心から嬉しく、亡き主人の働きが認められていたのかと思えば涙の出るほど嬉しく思っております。

何年前でしたか、たった一度、湖東新聞でどこかの先生かもお忘れしましたが、渡辺先生とはかすかに覚えてます。主人の働きを書いてくださいますと、世が世であれ

大川地区コミュニティ推進委員会 会長に佐藤氏を 決めて発足

近年、職業の多様化、行動圏域の拡大は、住民の生活態度にも大きく影響し、無関心、断絶、疎外といった近隣社会の崩壊にもつながりかねない傾向を見せております。

このようなことから町では、地域の連帯を強め、本来の人間性回復をめざして、コミュニケーション活動

ば、入口に主人の胸像でも建てたところとありました。そのときも主人を思ってくれる方がいるということが本当に嬉しく思いました。でも変な時代のためグラウンドは不要になり、畑になったり学校が建ったりで、すっかり使い道は違っていました。

矢場崎グラウンドにまつわる思い出

結婚の日だけ休む

新庁舎の完成を陰ながら祈る

昔のことを申ししますが、小学校の

五十周年記念行事として、森山の後のすそ野とでも申しましようか山が林であったそうです。時の町長は父の礼儀で、二番目息子の主人は進んでその仕事にのり出したのです。

毎日弁当を腰に、小さいカバン下げて、丸首シャツ一枚で、まっくらになって、私が嫁に来た日だけ一日休んだようでした。次の日は朝早く出て行くので何もわからな

私は、このムコどこへ何しに行くのかと不審に思っても、恥かしい初嫁のこととどこへ行くのか聞かせませんでした。でも、結婚式後二三日は早目に帰ったようです。友達やいろいろの会のタル入れもあったことですから。

新庁舎建設のためになるならば

前に書くのですが、上京して明治神宮外苑グラウンドの設計士

と会って、設計図をもらってきてその何分の何とかのグラウンドを造ったそうです。

でき上ったところで、全県の小中学校の先生方の体操の講習を開いたのです。講師は、日体大の先生三柳義雄、菊雄の兄弟をよんで一週間でしたか十日でしたかの講習でした。

どこの旅館も満員、偉い方は五城目クラブ(永井旅館)でした。

いよいよ開かれた推進会議では、規約を定めたあと役員を互選し、今後の予算、事業計画は改めて会合を持つことにしております。

当日決った役員は次のとおり。

会長 佐藤 良治
副会長 伊藤 建一 加藤 亮悦
環境保健部長 北島 富弥
教養文化部長 八柳惣一郎
生活福祉部長 笹川 哲男
監事 浅野金十郎 佐藤 甚助
本部委員 加藤 忠仁 島崎 光吉
小船屋久夫 小林与之助 渡辺 正彦 浅野ヒデ 伊藤次子

晩には同じユカタに下駄ばきで、町を見物にきてゾロゾロと私の家へつれてくるのでした。

人夫方も毎日の仕事でよろこんだことでしょうし、またその講習で町にお金が落ちたとしても申しましようか、町の人も喜んだことと思います。

時代の流れでグラウンドも不用になり、残念に思っていました。このたび全県一の新庁舎のためになると思えば、かげながら嬉しく存じています。完成をお祈りいたします。

こっけいな話ですが、(夫は)嫁をもらうにつれて、酒をやめることにしたそうですが、講師がたの接待で、また飲むようになったとか。

酒やめて また飲む酒の 味のよさ。

※宮田さんはただいま昭寿苑に入っています。右手が不自由なため左手で書いてこのお便りを寄せてくださいました。内容については、ほぼ原文に添って載せました。



こい風になびいた時に 電線に触れないように注意

海外研修に参加しませんか

申し込み期限は4月26日

国では、五十五年度の青年海外派遣、青年の船、東南アジア青年の船、中国青年親善交流事業（日本青年中国派遣）の団員を募集しています。参加を希望する方は、関係書類を四月二十六日まで県民生部青少年課へ提出するようにしてください。主な募集内容は次のとおりです。

▼青年海外派遣

・長期コース

(九月中旬～十月中旬)

欧州班、アフリカ班、オセアニア班、北米班、中南米班

▼欠格条件

次の条件のいずれかに該当する者は応募できない

・一般団員

▼応募資格

・昭和二十七年四月二日から三十五年四月一日までの出生者

・中学校卒業程度以上の英会話能力のある者

・短期コース

(九月中旬～十月上旬)

・一般団員

▼応募資格

・昭和二十七年四月二日から三十五年四月一日までの出生者

・中学校卒業程度以上の英会話能力のある者

▼募集人員

秋田県への割当人員 二人

▼青年の船

・日程 昭和五十六年一月下旬から三月中旬まで約五十日

・訪問 インド、スリランカ等

・一般団員

▼応募資格

・昭和二十七年四月二日から三十五年四月一日までの出生者

▼欠格条件

次の条件のいずれかに該当する者は応募できない

・一般団員

▼応募資格

・昭和二十年四月二日から二十七年四月一日までの出生者

・経験 ①次の職務の一つに従事している者

②青少年団体または青少年育成団体の指導者

③公民館、青年の家、勤労青少年ホームなど青少年健全育成施設の指導担当の職員

④社会教育主事、主事補

⑤地方青少年問題協議会の委員、社会教育委員、民生委員など

⑥地方公共団体における青少年関係行政の部局または機関の職員

⑦募集人員 全国から 二十八人

⑧提出書類

①申込書

②勤務先の使用主等の応募承諾書

③作文 ④団員になった場合、何を、何をしたいか、帰国後その経験をどのようにいかすかという点を中心に記述すること

▼募集人員

全国から 男子 二十人

女子 十人

⑤住民票

⑥履歴書

⑦健康診断書

⑧写真 真

⑨書類提出期限 四月二十六日

⑩提出先

秋田県民生部青少年課

秋田市山王四丁目一

県における選考

四月三十日 午前十時

秋田県職員会館(県庁の裏)

▼中国青年親善交流事業

(日本青年中国派遣)

・日程 九月中旬から十月上旬までの約三週間

・活動 ①中国各地を訪問し青年たちとの交流、産業・文化教育などの実地視察を行う

②応募資格

昭和二十七年四月二日から三十五年四月一日までの出生者

・募集人員 全国から 三十五人

③中国青年親善交流事業

(日本青年中国派遣)

・日程 九月中旬から十月上旬までの約三週間

・活動 ①中国各地を訪問し青年たちとの交流、産業・文化教育などの実地視察を行う

②応募資格

昭和二十七年四月二日から三十五年四月一日までの出生者

③募集人員 全国から 三十五人

▼募集人員

全国から 二十八人

④提出書類

①申込書

②勤務先の使用主等の応募承諾書

③作文 ④団員になった場合、何を、何をしたいか、帰国後その経験をどのようにいかすかという点を中心に記述すること

⑤住民票

⑥履歴書

⑦健康診断書

⑧写真 真

⑨書類提出期限 四月二十六日

⑩提出先

秋田県民生部青少年課

秋田市山王四丁目一

▼募集人員

全国から 二十八人

④提出書類

①申込書

②勤務先の使用主等の応募承諾書

③作文 ④団員になった場合、何を、何をしたいか、帰国後その経験をどのようにいかすかという点を中心に記述すること

⑤住民票

⑥履歴書

⑦健康診断書

⑧写真 真

⑨書類提出期限 四月二十六日

⑩提出先

秋田県民生部青少年課

秋田市山王四丁目一

▼募集人員

全国から 二十八人

④提出書類

①申込書

②勤務先の使用主等の応募承諾書

③作文 ④団員になった場合、何を、何をしたいか、帰国後その経験をどのようにいかすかという点を中心に記述すること

⑤住民票

⑥履歴書

⑦健康診断書

⑧写真 真

⑨書類提出期限 四月二十六日

⑩提出先

秋田県民生部青少年課

秋田市山王四丁目一



▽シリーズ△心の病気 ②

遺伝と結婚について

秋田大学医学部附属病院

久場 政博

心の病気、たとえば精神病やてんかんは、遺伝するからおそろし

遺伝以外の可能性大

い。あそここの家には気がいいな

った人がいるから、結婚はとりや

めようという気持ちが、みなさん

やわたしを含めてすべての人間の

なかにあると思います。これはだ

ことは結婚しないといった人が、

その後、心の病気にかからないと

いう保証は一切ありません。

幸せな家庭生活を営んでいた人

が、何かのショックをきっかけに

して、心の病気にかかってしまう

という例を、わたしたちはたくさん

た自然な感情といえるでしょう。

しかし、心の病は本当に遺伝す

るのでしょうか。現代の医学にお

いては知恵おくれのほんの一部を

のぞいて、確実に遺伝するという

証拠はみつかっていません。

また仮りに、遺伝するからあそ

んみてきました。

さて結婚のことについて一言の

べますと、見合や恋愛がみのつて

いざ婚姻となったとき、さかんに

相手の家系をしらべようとする口

うるさい親せきがいるものです。

そしてちょっととした汚点でもみつ

しょう。

一体、横やりをいれているその

親せきの人は、自分の家系百人を

しらべたのでしょうか。

わたしたちはよく家族や結婚相

手から、結婚しても大丈夫か、子

供に遺伝しないかとときかれます。

わたしは当の本人同士がお互の人

間性を尊重しあい、病気について

も理解しているなら、そんなに極

端に心配することはないと話して

います。というのは、いままで一

年にわたってのべてきましたよう

に、心の病気が結婚によって生ず

る可能性より、結婚とは関係なく

別のところで生ずる可能性がずっ

と高いのですから。

どうか遺伝に過敏になることな

く、相手の人格をよくみて結婚を

きめるようにしてください。

赤倉山荘(林業協業センター)

の電話番号は次のとおりです。

4-12821

4-12969

昭和二十七年四月二日から三

十五年四月一日までの出生者

秋田県職員会館(県庁の裏)

秋田市山王四丁目一



連日100人ちかい人が訪れた展示会場

200点の力作を展示

川端会館会員の学習発表

川端会館の会員たちは、三月二十九日から三日間、一番町の奈良カネヨさん宅で、学習活動の作品発表会を開いた。

この発表会は毎年行っているもので、昨年までは川端会館を会場にしていた。今年は、一人でも多くの町の人に見てもらおうと、人通りの多い国道すじの奈良さんの家を借りて作品を展示した。

展示された作品は、盆栽、手芸書道、貴石など二百点あまりで、

自衛官を募集

昭和五十四年度二等陸士、二等海士、二等空士の第一次募集を行っています。

詳しい内容を知りたい方は、役場住民課までおいでください。

▽募集期間

4月1日～6月30日
・婦人自衛官 5月1日～27日

日ごろの学習成果を表わす力作がそろっていた。特に手芸は刺しゅう、切り絵、御殿まり、人形、竹細工などで、種類、出品数も多く内容もすぐれたものばかりであった。同会館では二百八十人の会員がおり、毎週いろいろな趣味の会を開くなど、活発な学習活動が続いている。学習は会員たちがお互いに研究し、技術や知識を交換しながら進めるほか、町の有識者の指導もうけている。また、町の公民館が行っている各種の講習会にも参加し、会員のレベルアップをはかっている。

展示期間中は三日間で約三百人の人が会場を訪れ、会員たちのすばらしい作品に感心していた。これらの作品の一部は、一般に販売するようである。会長の佐藤久之助さんは「いくらでも町の人たちに買ってもらい、そのお金を次の学習の教材にあてたい」と話していた。

男「南秋」中学校バレー大会

―期待される五一中チーム―

男鹿、南秋中学校バレーボール大会兼全県招待バレーボール五城目大会が四月十九日から二十日まで広域体育館を会場に行われる。参加学校数は、男子十校、女子二十二校の計三十三校となっており、この町からは、五一中男女、富中、杉中女子の四チームが出場する。今年の男子チームは、昨年よりひと回りスケールが小さくなっているが、新人戦などで準決勝へ駒を進めているので、優勝候補の能代二中との準決勝ががきであり各チームとも地元での健闘が期待されている。

組合せは次のとおりである。

▼女子の部 19日・20日

鷹 巣 中	五城目 一中	羽 城 中	雄 和 中	男 鹿 中	船 川 中	大 潟 中	八 郎 潟 中	八 竜 中	富 津 内 中	太 平 中
秋田 東 中	井 川 中	常 盤 中	金 ヶ 台 中	北 浦 中	椿 中	弘 戸 中	琴 丘 中	天 王 中	杉 沢 中	山 王 中

伊藤税務課長など

昭和五十五年 人事異動

(昭和五十五年四月一日付)

伊藤 長一 郎	伊藤 一 也	伊藤 直 勝	金 野 実	大 原 正 夫	伊 藤 興 武	佐 藤 淳	八 柳 一 己	昌 山 啓 作	伊 藤 太 幸	石 川 茂 直	畑 沢 兼 道	千 田 源 吉	佐々木 巧	金子 貢	伊 藤 金 春	小 玉 進	猿 田 金 一 郎	小 熊 弘 一	工 藤 佳	佐々木 雄 一	猿 田 秀 樹	沢 田 登	伊 藤 伝	石 川 政 則	島 崎 一 人	山 田 広 美	工 藤 高 明
民生部保健衛生課長(総務部税務課長)	秘書課長(住民福祉係)	秘書課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)	総務課長(兼庶務係)
伊藤 長一 郎	伊藤 一 也	伊藤 直 勝	金 野 実	大 原 正 夫	伊 藤 興 武	佐 藤 淳	八 柳 一 己	昌 山 啓 作	伊 藤 太 幸	石 川 茂 直	畑 沢 兼 道	千 田 源 吉	佐々木 巧	金子 貢	伊 藤 金 春	小 玉 進	猿 田 金 一 郎	小 熊 弘 一	工 藤 佳	佐々木 雄 一	猿 田 秀 樹	沢 田 登	伊 藤 伝	石 川 政 則	島 崎 一 人	山 田 広 美	工 藤 高 明
伊藤 長一 郎	伊藤 一 也	伊藤 直 勝	金 野 実	大 原 正 夫	伊 藤 興 武	佐 藤 淳	八 柳 一 己	昌 山 啓 作	伊 藤 太 幸	石 川 茂 直	畑 沢 兼 道	千 田 源 吉	佐々木 巧	金子 貢	伊 藤 金 春	小 玉 進	猿 田 金 一 郎	小 熊 弘 一	工 藤 佳	佐々木 雄 一	猿 田 秀 樹	沢 田 登	伊 藤 伝	石 川 政 則	島 崎 一 人	山 田 広 美	工 藤 高 明

5月

ごみ収集日

町内名	55年 5月					
	1回	2回	3回	4回	5回	6回
広ヶ野	1	9	16	21	27	
希望ヶ丘	1	9	15	21	27	
田町	1	9	15	21	27	
上田町	1	9	15	21	27	
今田町	1	9	15	21	27	
御蔵町	1	9	15	21	27	
小池町	1	9	15	21	27	
新町	2	10	16	22	28	
一番町	2	10	16	22	28	
占川町	2	10	16	22	28	
紀久栄町	2	10	16	22	28	
中川原町	2	10	16	22	28	
館町	2	10	16	22	28	
岩城町	2	10	16	22	28	
築地町	7	12	19	23	30	
畑町	7	12	19	23	30	
新畑町	7	12	19	23	30	
矢崎町	7	12	19	23	30	
仲町	8	13	20	25	31	
長町	8	13	20	25	31	
米沢町	8	13	20	25	31	
雀館町	8	13	20	25	31	
昭辰町	8	13	20	25	31	
大川一区	8	13	20	25	31	
二区	8	13	20	25	31	
三区	8	13	20	25	31	
四区	8	13	20	25	31	
馬場目	1	14	24			
富内川	1	14	24			
内川	1	14	24			
大村(外落)	9	19	29			
本村(外落)	9	19	29			
面湯川	9	19	29			

●直接搬入の場合は
前もって焼却場へ
ご連絡ください。
(電話3958)

<直接搬入料>

※収集日
2トントンのゴミを1回収集する場合は、
6,000円(消費税別)がかかります。
4トントンのゴミを1回収集する場合は、
9,000円(消費税別)がかかります。
6トントンのゴミを1回収集する場合は、
12,000円(消費税別)がかかります。
8トントンのゴミを1回収集する場合は、
15,000円(消費税別)がかかります。
10トントンのゴミを1回収集する場合は、
18,000円(消費税別)がかかります。
12トントンのゴミを1回収集する場合は、
21,000円(消費税別)がかかります。
14トントンのゴミを1回収集する場合は、
24,000円(消費税別)がかかります。
16トントンのゴミを1回収集する場合は、
27,000円(消費税別)がかかります。
18トントンのゴミを1回収集する場合は、
30,000円(消費税別)がかかります。
20トントンのゴミを1回収集する場合は、
33,000円(消費税別)がかかります。
22トントンのゴミを1回収集する場合は、
36,000円(消費税別)がかかります。
24トントンのゴミを1回収集する場合は、
39,000円(消費税別)がかかります。
26トントンのゴミを1回収集する場合は、
42,000円(消費税別)がかかります。
28トントンのゴミを1回収集する場合は、
45,000円(消費税別)がかかります。
30トントンのゴミを1回収集する場合は、
48,000円(消費税別)がかかります。
32トントンのゴミを1回収集する場合は、
51,000円(消費税別)がかかります。
34トントンのゴミを1回収集する場合は、
54,000円(消費税別)がかかります。
36トントンのゴミを1回収集する場合は、
57,000円(消費税別)がかかります。
38トントンのゴミを1回収集する場合は、
60,000円(消費税別)がかかります。
40トントンのゴミを1回収集する場合は、
63,000円(消費税別)がかかります。
42トントンのゴミを1回収集する場合は、
66,000円(消費税別)がかかります。
44トントンのゴミを1回収集する場合は、
69,000円(消費税別)がかかります。
46トントンのゴミを1回収集する場合は、
72,000円(消費税別)がかかります。
48トントンのゴミを1回収集する場合は、
75,000円(消費税別)がかかります。
50トントンのゴミを1回収集する場合は、
78,000円(消費税別)がかかります。
52トントンのゴミを1回収集する場合は、
81,000円(消費税別)がかかります。
54トントンのゴミを1回収集する場合は、
84,000円(消費税別)がかかります。
56トントンのゴミを1回収集する場合は、
87,000円(消費税別)がかかります。
58トントンのゴミを1回収集する場合は、
90,000円(消費税別)がかかります。
60トントンのゴミを1回収集する場合は、
93,000円(消費税別)がかかります。
62トントンのゴミを1回収集する場合は、
96,000円(消費税別)がかかります。
64トントンのゴミを1回収集する場合は、
99,000円(消費税別)がかかります。
66トントンのゴミを1回収集する場合は、
102,000円(消費税別)がかかります。
68トントンのゴミを1回収集する場合は、
105,000円(消費税別)がかかります。
70トントンのゴミを1回収集する場合は、
108,000円(消費税別)がかかります。
72トントンのゴミを1回収集する場合は、
111,000円(消費税別)がかかります。
74トントンのゴミを1回収集する場合は、
114,000円(消費税別)がかかります。
76トントンのゴミを1回収集する場合は、
117,000円(消費税別)がかかります。
78トントンのゴミを1回収集する場合は、
120,000円(消費税別)がかかります。
80トントンのゴミを1回収集する場合は、
123,000円(消費税別)がかかります。
82トントンのゴミを1回収集する場合は、
126,000円(消費税別)がかかります。
84トントンのゴミを1回収集する場合は、
129,000円(消費税別)がかかります。
86トントンのゴミを1回収集する場合は、
132,000円(消費税別)がかかります。
88トントンのゴミを1回収集する場合は、
135,000円(消費税別)がかかります。
90トントンのゴミを1回収集する場合は、
138,000円(消費税別)がかかります。
92トントンのゴミを1回収集する場合は、
141,000円(消費税別)がかかります。
94トントンのゴミを1回収集する場合は、
144,000円(消費税別)がかかります。
96トントンのゴミを1回収集する場合は、
147,000円(消費税別)がかかります。
98トントンのゴミを1回収集する場合は、
150,000円(消費税別)がかかります。
100トントンのゴミを1回収集する場合は、
153,000円(消費税別)がかかります。



春の大掃除

汚れを一掃しましょう

おしらせ



四月十九日と二十日は「町ぐるみ大掃除作戦の日」です。町内の汚れを一掃するため、十九日は企業や官公署のみならず、二十日は町内部落のみならずのご協力をお願いいたします。

実施時間については町内部落、団体に一任します。雨天の場合は順延となります。当日、役場保健衛生課職員が各

また、次の日程で「春期大掃除」の立入り指導を行いますので、各家庭はその前に掃除を完了していただくようお願いいたします。

地区を巡回する予定です。掃除の主な内容は次のとおりです。

- ① 河川、用水路、堰等に散在する空き缶、ガラス、金属類の処理
- ② 雑木、雑草のかり払い
- ③ 護岸、橋の付近のごみ処理
- ④ 下水、測溝の汚物あげと処理
- ⑤ 可燃物は焼却し、不燃物は適当な場所にて穴を掘るなどして処理する

お年寄りの部屋を

整備資金の利用で

1申し込み五月十日までに

老人のみならず、毎日の生活をより快適に過ごすために、その部屋を増築したり、改築する必要がある方で、「老人居室整備資金」の利用を希望される方は、次の内容で借り入れができますので、五月十日までに住民課までお申込みください。

一 貸付の対象者

五城目町に住んでいる六十歳以上の方と同じく住んでいて、老人

の部屋を増築したいが、自分の資金力だけでは不足と思われる場合が対象になります。

二 貸付限度額

一戸当り 八十万円

三 貸付の条件

貸付利率 年三パーセント

償還期間 一年以内

償還方法 元利均等年賦償還

四 貸付の申請に必要なもの

老人居室整備資金貸付申請書、申請する方と保証人の所得証明

資産証明、工事見積書、老人居室整備計画平面図

五 保証人

同じ町内に住んでいる方の内から二人必要です。

この貸付金は年金、年金積立金

還元融資金を活用しています。

国家検定制度です。

受検申請の用紙は秋田県職業能力開発協会、各地域の高等職業訓練校、技能センターにあり、無料です。郵送で請求する方は、返信のための百円切手を同封して申し込んでください。

受検の手続きや資格など詳しいことについては、次のところへ問い合せてください。

・問い合わせ先

秋田県職業能力開発協会

秋田市新屋町砂奴寄一

電話0188(62)3510

電話0188(24)2052

またこの技能検定に併せて、青

管工事技術講習会

受講者募集

一、二級管工事技術者試験講習会の受講者を募集しています。県内の定員は、一級四十人、二級七十人となっており、定員になり次第締め切りとなります。

講習会の主な内容と受講申し込みの連絡先は次のとおりです。

講習会日程(六日間)

4月23日・24日

市ヶ谷砂土原町三ノ四

電話03(268)8751

5月29日・30日
6月26日・27日

会場

秋田県総合職業訓練センター

(秋田市新屋町砂奴寄一)

受講料 四千元

連絡先

管工事施工管理技術研究会

東京都新宿区

電話03(268)8751

技能検定・技能五輪

技術認定のチャンス

五十五年度前期技能検定の受検申し込みを、四月二十三日から五月七日まで、秋田県職業能力開発協会と各地区の技術センターで受け付けます。

検定職種は造園、機械加工、板金、印刷など三十四作業です。これは技能の程度を一定の基準によって検査し、それを公に証明する

国家検定制度です。

受検申請の用紙は秋田県職業能力開発協会、各地域の高等職業訓練校、技能センターにあり、無料です。郵送で請求する方は、返信のための百円切手を同封して申し込んでください。

受検の手続きや資格など詳しいことについては、次のところへ問い合せてください。

・問い合わせ先

秋田県職業能力開発協会

秋田市新屋町砂奴寄一

電話0188(62)3510

電話0188(24)2052

またこの技能検定に併せて、青

管工事技術講習会

受講者募集

一、二級管工事技術者試験講習会の受講者を募集しています。県内の定員は、一級四十人、二級七十人となっており、定員になり次第締め切りとなります。

講習会の主な内容と受講申し込みの連絡先は次のとおりです。

講習会日程(六日間)

4月23日・24日

市ヶ谷砂土原町三ノ四

電話03(268)8751

管工事技術講習会

善意銀行預託者

年技能者を対象とした技能五輪秋田県大会の参加者も募集します。受け付け期間、申し込み先、問い合わせ先は、技能検定と同じです。競技種目は旋盤、家具、建具など二十三職種です。この大会は全大会の県予選も兼ねています。参加資格は次のとおりです。

資格

昭和35年1月1日から昭和37年12月31日まで生まれた人

三月十五日 三万円 下山内 畠山 礼治

(亡母カヨ様の香典返しとして)

三月二十一日 六千六百六十円

五城目高校 一年 F組

(学級費の残りを寄附)

三月二十六日 五千円 古川町 佐藤 友治

(国民年金委員報酬を寄附したものの)

三月二十八日 八千六百四十円

還暦同級生一同

(三月一日の還暦同級会における一部を寄附したもの)